

2006年7月10日

五省会ニュース

ごせいかい

No.154

特定医療法人財団五省会
日本医療機能評価機構認定
西能病院
医療養護型
西能みなみ病院
介護老人保健施設
みどり苑
発行人 西能 勉



夏だ！海だ！

撮影 塚本 和信

海水浴

「夏は熱^{あつ}なり、熱即ち墨^{あつ}にして、なつはあつの転じたもの」という説がある。

小学生のころ夏休みになると、町内の児童会から岩瀬浜や八重津浜へ泳ぎにいった。準備体操をしてから焼けた砂浜を競争して駆けっこ、海水に足を浸すと冷たくて気持ちよかつた。水をかけ合ったり、もぐったり、好きな子の足を下からひっぱつたりした。

「誰だ、僕の足をひっぱつたやつは…」

男の子は本気で怒ったが、知らん顔してみんなで離し立てた。冷えた体で砂浜に寝そべると温かく、潮騒の音が聞こえた。砂浜に砦や城を作ったり、砂に埋めた宝探しをした。浜茶屋で食べたかき氷は頭が痺れるほど冷たかった。

海水浴が病気治療に効能があることは早くから知られており、「出雲神話」の因幡の白兎の神話にも出てくる。平安朝のころには難波の海辺でも行われたということである。現在のような海水浴はヨーロッパの近代医学の影響で、明治十九年ごろからおこなわれるようになった。男は裸に褲、女は襦袢に腰巻姿だったそうだ。

海水浴をすると風邪をひかないという。しかし、焼けた体はひりひりして皮がむけるし、くらげに刺されると痛痒くて後が大変だった。

文芸同人誌「檸檬」同人 山本 梶子

contents

- 健康セミナー リウマチと肺
- 五省会ファイル 西能病院 人間ドック・健康診断
- トピックス リハビリテーション 外来を紹介します
- ヘルシーメニュー ステーキ丼・豚とろ丼
- 医療相談 五十肩 ぽれぼれ 楽らく介護 朝礼のスピーチから お知らせ 診療案内

ヘルシーメニュー

～どんぶり2種～

ステーキ丼・豚とろ丼



【材料】

■ステーキ丼 (1人前)	■豚とろ丼 (1人前)
牛肉ステーキ用 塩・こしょう にんにく 油 水菜 ラディッシュ レッド玉葱等お好きな野菜 ごぼう 油 市販のステーキソース マヨネーズ	豚バラ肉 しょうが 油 水 酒 みりん 醤油 片栗粉 長芋 ミニヨン葱 (おくらでも)
100g 適宜 ひとかけ 適宜 15g 3g ごぼう 10g 適宜 マヨネーズ	60 g 適宜 20cc 20cc 7g 7g 適宜 30g (おくらでも)

【作り方】

- ステーキ丼 (640kcal)
 ①水菜4~5cm、ラディッシュ、レッド玉葱 薄切りにし、混ぜ合わせて水にさらす。
 ②ごぼうは、15cm程の縦長に切り、油で揚げる。
 ③牛肉は、焼く直前に塩・こしょうする。フライパンを熱し、油を熱したら薄切りにしたにんにくをきつね色にカリッと焼き、とりだしておく。
 ④③のフライパンで、肉を好みの焼加減に焼き、食べやすい大きさに切ったステーキを、どんぶりに盛ったごはんにのせる。
 ⑤温めたステーキソースを上からかける。野菜・ごぼう・にんにくをのせ、マヨネーズをかける。

■豚とろ丼 (808kcal)

- ①豚バラ肉は5cm角に切り、フライパンに油をひき強火で焼いて表面に焼き色をつける。皮付きのままスライスしたしょうがとともに、深鍋にいれて強火にかけ、煮立ったら弱火にしてあくをすぐって、落し蓋をして2時間ゆでる。
 ②①に水をいれて冷まし、肉を水で洗って器にいれ、水を注いで冷蔵庫に一晩あく。
 ③鍋に④と肉をいれ、煮たら弱火にして落し蓋をして1時間ほど煮る。
 ④どんぶりにご飯を盛り、2cmほどにスライスした角煮と角煮の煮汁に軽くとろみをつけたものをかけ、すりおろした長芋（塩で味をつける）をのせて、ミニヨン葱をちらす。

どんぶりは、一皿で手軽にたくさんの食品をとることができます。工夫しだいでいろいろな味を楽しむことができます。

(西能病院 栄養科)

西能みなみ病院 リハビリテーション外来を紹介します



西能みなみ病院では、広いリハビリテーション訓練室と運動機能回復に役立つ様々な機器を備え、リハビリテーション科の専門医が患者様を診察します。動きにくさや痛みをコントロールするために、その状態に応じて注射、貼り薬、飲み薬などの薬物による治療を行い、機能回復訓練の内容を計画し、理学療法士や作業療法士が実施しています。また、機能障害の改善をめざして手術が必要と判断される場合には、手術適応を判断し、整形外科との連携の下で治療を行います。

医師、看護師、理学療法士、作業療法士、薬剤師、栄養士等が患者様の立場に立ち、豊かな心で接し、治療目標に向かって協力し、共に一つのゴール「運動機能回復・生的自立・社会参加」に進みたいと考えています。



●リハビリテーション科とは

リハビリテーション科は、運動機能障害に対応する「整形内科」のような診療科です。一般的に、「リハビリテーション」「リハビリ」というと、機能回復訓練といった狭い意味で使われていますが、医学的には、痛みがある、動きにくいといった骨や関節などの整形外科治療の一環として、また、脳卒中など中枢神経系の運動機能障害に対応して行われる治療のことをいいます。

語源的に、rehabilitation (リハビリテーション) とは、reは「復帰」する、habilitationは「社会へ」ということで、障害を持つ方々が住み慣れた地域で、生き生きと豊かに生活することを援助する、医療・保健・福祉・教育の統合的な支援体系のことです。簡単にいうと、病気やけがで障害を持った方々が、様々なサポートを受けながら、残っている能力を最大限に生かして、日常生活における自立と社会参加を図ることをいいます。

(リハビリテーション科医長 浅野 裕)



リハビリ中の患者様からの相談や質問に答える浅野医師。担当医は常に訓練室の患者様の状態を把握、助言や指導を行っています



患部をホットパッドや電気刺激、超音波で活性化し、関節可動域訓練をしています



▲「脳卒中で、右側が半身麻痺に。左手で箸で食べられるようになればいいけど、今はスプーンで食べています。少しでも右手に力が入ればいいかと思って、洗濯バサミを使って訓練しています」

◀ボールを使って運動機能を観察しながら、左右の移動や立ち上がり方を具体的に練習しています

作業療法

身体や認知能力に障害がある患者様が日常生活の諸動作、仕事など生活全般の活動ができるように、諸機能の回復、維持を促す作業活動を用いて行う訓練、指導及び援助



複雑な形や色彩の原本を手本に行う「大人のぬりえ」は、認知能力や根気を要する作業です。作業療法士が患者様と会話を交わしながら進めます

全員大笑いで楽しみました。奇抜な扮装でよさこい踊りを踊り、参加者は楽しく競技しました。応援合戦では新人職員や実習生が並んで横の人に送つて、そのタイミングを競う競技です。花は手の花束数個を、各団一列に並んで花束を競争とは、手作りの紙

五月三十一日、みどり苑では恒例の運動会を開催、入所者・利用者様と職員が一体となつて、パン食い競争、花束競争、玉入れ、応援合戦などを行い、心地よい汗を流しました。優勝は、赤団でした。



花束競争

応援合戦も楽しく みどり苑 春の運動会を開催

お知らせ

■納涼祭のご案内

- ・西能みなみ病院…8月9日(水) 14時より
2階食堂談話室にて
- ・みどり苑…8月5日(土) 17時より
1階デイルーム中庭にて
模擬店、民謡踊り、よさこい踊りなど



■富山市健康診査指定医療機関

当院では富山市指定の基本健康診査並びに各種がん検診を実施しています。

対象：富山市在住で、所定の年齢以上の国民健康保険の被保険者とその家族（対象者には富山市より受診券が交付されます）

期間：平成18年5月1日～12月末まで

内容：基本健康診査・胃がん、肺がん、大腸がん検診

申込・お問い合わせは…1階総合案内まで事前予約が必要です



西能病院は
日本医療機能評価機構認定
を受けています。

みどり苑

●介護老人保健施設

- ・入所サービス
- ・短期入所療養介護
- ・通所リハビリテーション（デイケア）

●居宅介護支援事業所

- ボランティアの募集
月・火・木・金の午前・午後

入浴後のドライヤーかけ／利用者様の活動サポート／話相手

お問い合わせは長嶋まで

富山市秋ヶ島146-1
TEL 076-428-5565

みどり苑ホームページ
<http://www.sainouhp.or.jp/users/midori/>

西能みなみ病院 TEL 076-428-2373 富山市秋ヶ島145番1

午前9:00～12:30	月	火	水	木	金	土	日
内 科	石原 元	森本 茂人	石原 元	石原 元	石原 元	大黒 正志	休 診
リハビリテーション科	浅野 裕	浅野 裕	浅野 裕	浅野 裕	休 診	浅野 裕	休 診